



THE ROTARY CLUB

OF YAMATO-NAKA

# 大和中ロータリークラブ会報

WORLD UNDERSTANDING AND PEACE THROUGH ROTARY

“ロータリーを通じて、世界理解と平和を”

1981-82 R.I 会長 スタンレーE.マッキヤフリー

第199回例会 57年6月10日 第205号

伊藤会長テーマ 身近かな奉仕に誠を尽そう

## 出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
42名	28名	66.67%	100%

欠席者 藤田、布施、二見、合田、後藤、細部  
池田、鈴木、高橋、竹本、土屋、山中、保田

司会 SAA 富沢重徳

本日のプログラム  
第7回クラブ協議会

次週予定 1年を顧みて

伊藤正男会長 辻 国明幹事

## 〈ビジター〉

仁科直人君(横浜瀬谷) 名屋大二君(綾瀬)

星幸男君、村田幸大君、三瓶洋爾君、渡辺実君、  
渡辺浩之君(大和)

## 〈会長報告〉

会長 伊藤 正男君

①ロータリー財団に対し会員平均90ドルであるべきところ当クラブは10842%に達し、ガバナー及び財団委員長からお礼状が届きました。

②6月6日の社会奉仕委員会主催の身障者1日レクリエーション招待は大成功しました。委員長さんをはじめ皆様に感謝申し上げます。

③新会員候補者、杉山元次郎氏と上田勝氏が推薦されております。異議のある方は文書をもって10日以内に申し出て下さい。

④伊藤正男会員から職業分類の変更申し出があり理事役員会で承認されました。(貨物自動車運転台製造から内燃機関製造業に変更)

⑤竹本健一会員が退会を申し出ておりましたが6月24日付で承認する事に決定しました。

## 〈幹事報告〉

幹事 辻 国明君

①伊藤会長勲三等祝賀会には会員多数のご出席を賜り伊藤ご夫妻から深い感謝の意がありました。

②6月17日の例会は第7回クラブ協議会です。当初の計画と結果を合せ報告いただきます。

③大和青少年会館から会員皆様の車のナンバーを登録して頂きたいと言う要請が来ておりますので書面を回覧しますからご記入下さい。

④次期幹事からのご願いとして、会員の皆様の住所電話番号等変更のある方は事務局までお知らせ下さいとのことですのよしく願います。

## 〈委員会報告〉

副会長 寺田 伍六君

①6月20日の地区協議会には、正確かつ迅速を期す為出席者からのご発言は文書をもって当日ご提出下さいと言う要望がありました。

②次年度R.I会長向笠広次さんよりターゲットが届きました。“人類はひとつ友情の橋をかけよう世界中に”でございます。

③7月1日は第1回のクラブ協議会です。これは夜間に行う事になっており場所時間等は後日お知らせします。

社会奉仕委員長 松本 忠明君

6月6日知恵遅れの児童を招待しての地引網には皆様のご協力によりまして大変成功に終り有難うございました。参加者は全部で65名でそのう

1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

事務所：大和市中央1-5-40

大和市商工会館内

☎0462-63-7926

例会場：大和市大和南1-4-4

八千代信用金庫大和支店4階

☎0462-64-3654

例会日：毎週木曜日12時30分より

会長：伊藤正男

副会長：寺田伍六

幹事：辻国明

会報委員：古木・大高・合田・松本(三)

ち市役所関係2名ボーイスカウト2名会員12名であと児童及びそのご家族でした。地引網は大漁で大きな樋に5～6杯、配るのに苦労しました。この行事について翌日の読売新聞に掲載されております。又、広報やまと、ロータリーの友にも掲載の予定です。

職業分類委員長 竹之内弘美君

分類表に追加を願います。

①コンクリート製品成造

②内燃機関製造 の2業の追加を願います。

親睦活動委員長 伊藤 英夫君

お祝いの方々をご紹介します。

お誕生日	伊藤宣男君	(6月11日)
	有沢昭二君	(6月11日)
	後藤定毅君	(6月11日)
	寺田伍六君	(6月14日)
	伊藤正男君	(6月15日)

## 〈卓 話 要 旨〉

次年度会長方針 副会長 寺田 伍六君

次年度の会長方針と申しましてまだまだ20日間も日時がありますが、先般地区の次年度会長研修会が開催された概要は先日御報告申し上げたとおりです。亦唯今は丁度ダラスに於て国際大会が開かれており1982～83年度R I会長のターゲットは、人類はひとつ友情の橋をかけよう世界中にと強く訴えられております。亦来る6月20日は、当259地区の最大の研修行事であります地区協議会が開催されます。当クラブからも14名の出席が求められております。以上3つの研修や行事は、ロータリー昂揚とその道を究めることの勉強を共に次年度に対する重要な指針が打ち出されるもので、それにより各クラブはその方向の中から奉仕の道を探究するものであり、会員各々が個性を以って地域の実情に即応した奉仕活動を実行する事は申すまでも御座居ません。ここで私自身が当クラブ会長エレクトとして次年度に処する考えを会員方皆様に御聴き取り戴かねばならぬ処に本日は参ったので御座居ますが、既に皆様方には良く御詳りの通り責任あるクラブ会長に立つとゆう事の出来得る条件として会員の皆さん方から任してやれるとゆ

う御信望をいたゞき得るかどうか最も重要な事であると思います。此の点皆様方にご心配をかけるのではないかと私正直に申して案じている処です。がしかし皆様の御理解と御指導、御支援を賜り乍ら一ケ年間を一生懸命になってゴールを目指したいと念願を致します。

さて、次年度に当り私が常日頃思っている事は当クラブは性を大和中ロータリークラブとゆう一つの家庭ではなからうかと言う事です。亦この大和中家には第6分区のとゆう兄弟の家庭があり、第259地区とゆう親族につながって居ります。そしてR Iとゆう本家が厳として光っているのではないのでしょうか。R Iを親族として家族的に視点を置くとゆう事は寺田流古式とゆう事にならないかとも思いますが私は単純にそう考えております。

次年度の当クラブ運営には、向笠R I会長エレクトと、地区加藤ガバナーエレクトの御指導にも良く処すべきであると考えております。ですからR I会長ターゲットを重じ地区会長研修会そして地区協議会での勉強結果等を次年度運営方針のポイントとして取り入れさせて頂きたいと思っております。加藤ガバナーエレクトは、向笠さんへの思いやり友情から先づ、向笠R I会長エレクトは日本ロータリー史上二人目に選出された人だからR I会長としての御立場を友情を以って思いやろうと協調されました。向笠さんのねらいは次の3点だろうとゆう事で御座居ました。

- ①国際ロータリーをシンプルなものにしたい。
- ②ロータリークラブの拡大と会員増強。
- ③ロータリー財団の寄附額を前年以上にする。

つまり、ロータリーを簡素化しクラブを拡大して会員を増強し財団活動をより以上に豊かなものにしたと言う事だと思えます。

次に加藤ガバナーエレクトの地区としての抱負は、地区においても簡素化し無駄をはぶきそこから生じた余裕をロータリーの奉仕活動に一層努力すると強調されました。しかし乍らクラブの自主性と奉仕の根源は会員個々のものであり、地区の活動とその推奨するところは決して地区が押し付け的な存在ではなく良い相談相手としての役目を

果したいと申しておられます。

次にロータリー財団への寄附率UPと言う事です。これは国際ロータリーの本旨を是非お汲み取り下さいとの要旨であります。亦米山奨学金制度への協力添にも前年にも加へて御尽力下さいと申しておりました。次にライラ及びGSEの選出についても当地区は誠に少くどうにもならない実情であり各クラブでは活発な推せんを願ひ度いと言う事でありました。

今まで申し上げました事は私が会長エレクトとして知り得た情報を申し述べたわけで御座居ますが、これらの事を基本に考え乍ら私の次年度に対する希望を皆様にお計りし、御願ひ申し上げます。

私が次年度に対し一番気がかりにしております点は、我が大和中クラブの5年生卒業結果とゆう事です。卒業とゆう事に対しては色々見所が御座居ます。まず成績の事があります。その課目は四大奉仕部門につながる16の委員会、そして理事会の運営活動等その採点は多枚に亘るものでございます。どちらを向いても見ても素晴らしいと自負出来る処まで愛する我がクラブが成長することを念願するものです。それには私は、総てに勉強することだと思ひます。成人の勉強ではないでしょうか。会員の総てが愛するクラブを磨がかねばなりません。光がにぶってしまいます。この磨く手段はクラブの中の友情が基本原則にある訳でございます。

私は次年度初頭に、“大切にしよう好い仲間と愛するクラブ”と言う目標をかゝり度いと思っております。ロータリーに入って得られたものは速座に好い友が出来ました。この40名の仲間が大切で、どの顔も好きなんです、どの友も尊敬する素晴らしい友であります。この友を得て知った事はロータリーがあればこそこの歓びがあります。

私は次年度を間近に控へ自身で最も大切な事は“自照”即ち我が身を照らす事です。過ぎた年度の各々のターゲットを思い出し自分を照し合せて反省をする。ロータリアンとしてそうしたい。

亦各年度における委員会の活動計画を振り返つ

て見ますと良くやって来たんだと言う事、毎年の奉仕の努力が良く引き継がれている事で次年度も此の素晴らしい思い出に続く計画活動へのクラブ一体の集中を是非御願ひ申し上げ度いところでございます。私がここで心しなければならぬ事は創立5周年を迎えるクラブとして、今迄知り得た事、気が付いた事、学んだ経験の総てが大和中クラブの大切な歴史でありクラブの家柄に違ひありません。この家柄を大切に愛するクラブと好い仲間を来る年度は皆さんに御願ひ申し上げます。

ロータリーはこの先5年10年50年100年と受け継がれてゆく我が家、とにかく二度と来ない栄えある歴史大和中ロータリークラブ創立5周年に向つて更にフンドシを締めて取り組んで頂き立派にしたいと存じます。本日は次年度とゆうことに思いをはせて、御聞き苦しい下手な御願ひの弁に終止してしまつたと思ひますがどうも有難うございました。

〈スマイルボックス〉 委員長 石渡英二郎君  
名屋君(綾瀬)御世話になります。宜敷く。

星君(大和)本日もよろしく。

渡辺(稔)君(大和)本日お世話になります。

村田君(大和)度々お邪魔します。

三瓶君(大和)久しぶりにお世話になります。

伊藤(正)君、6月6日の身障児レクリエーション大会には松本社会奉仕委員長はじめ会員の皆様のお骨折りにより盛会裡に挙げていただきましたことを感謝致します。

寺田君、辻君、社会奉仕委員会の皆さん先日は地引あみ大成功でお目出度う。案ずるより安し、身障の人亦家族の方々の御喜びを見て本当に良い一日でした。御苦勞様でした。

芦田君、先日身障者招待のリクリエーション、計画から準備、実行と何かと大変だと思ひますが、盛会で参加者にも喜ばれ大成功でした。社会奉仕委員長はじめ委員の方々大変御苦勞様でした。

松本(忠)君、6月6日社会奉仕委員会の行事にはお天気と皆様のご協力に依り無事終了致しました。有難うございました。

伊藤(正)君、誕生日のお祝い誠に有難うございました。馬齢を重ねること71年、お恥しい次第です。

寺田君、生れた事も忘れて、イヤハヤ母を思い出しました。

有沢君、55才の誕生日を迎えました。お祝い有難うございます。

伊藤(宣)君、私の誕生日祝って頂き有難うございます。健康に気をつけ丈夫で長持ちするようこれからも頑張ります。

石渡君、創業記念日御祝い有難う御座居ます。初心を忘れずに頑張ります。

伊藤(正)君、先週は皆さま方から盛大に叙勲を祝って頂きまして誠に有難うございました。

伊藤(宣)君、毎月配布されているニューモラル(小冊子)は猪熊会員の無償の好意に依るものだという事を知りました。猪熊さんの善行に対し敬意を表し、スマイル致します。

読売新聞 6月7日付



地引網を楽しむ子供たち

#### ＝楽しかった地引網＝

大和の児童12人

大和中ロータリークラブ(伊藤正男会長、会員45人)は6日茅ヶ崎市柳島海岸の砂浜に、大和市内の知恵遅れ児童12人を招いて「地引網を楽しむ会」を開いた。同クラブは、「身近な人に誠」をスローガンに社会福祉活動を展開しており、この日は児童の家族やボーイスカウトらを含め約50人が参加した。

バス2台に分乗、現地に着した一行は、午前9時から約1時間砂浜で宝探しゲームを楽しんだ後、待望の地引網をつかんで「ヨイショ、ヨイショ」。全員元気いっぱい重い網を引っ張り取れた魚をその場で天ぷらや塩焼きなどに料理。新鮮な魚を昼食にしてはおぼったが、みんな銀りん躰る地引網ははじめての経験とあって、大喜びだった。